

TOSHIBA 東芝HIDロフトペンダント取扱説明書 保管用

対 象 機 種		SN-1099 (W)	SN-2599 (W)	SN-4099 (W)
適合ランプ (別 売)	メタルハライドランプ	100W (-P)	200W(-P)・250W(-P)	200W(-P)~400W(-P)
	ネオカラー	50W・100W(E26)	150W~250W(E39)	150W~400W(E39)
	高圧ナトリウムランプ	75W	110W~220W	110W~360W
	水銀ランプ	40W~100W	200W・250W	200W~400W

このたびは東芝HID照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。
- 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 器具と被照面との距離は80cm以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。
- 器具と造営物との距離は20cm以上離してご使用ください。取り付けが近すぎると、造営物の変質、変色、火災の原因となります。
- 安定器の二次側を器具に接続しない状態で電源を印加しますと2K~6Kの高圧パルス電圧が発生し、電線切断面で放電がおこり電線が焼損する原因となります。
- 施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、2K~6Kの高圧パルス電圧で絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。



取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないで下さい。落下、感電、火災等の原因となります。



- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。 [D種(第三種)接地工事]



- この器具は、屋内専用です。風が吹く場所には使用できません。そのまま使用しますと落下の原因となります。
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。



使用環境

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取付の際に必ず確認下さい。間違えて使用しますと、ランプ安定器等の短寿命、火災の原因となります。
- 周囲温度は、-5℃~35℃以外では使用しないで下さい。火災の原因となります。

- この器具は屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の侵入により、絶縁不良、感電などの原因となります。



使用環境

お客様はお読みになったあとを必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って下さい。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2K~6Kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用下さい。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換等により下面枠、ランプを外し再度取り付け場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると下面枠ランプの落下の原因となります。



ランプ交換

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないで下さい。やけどの原因となります。



- 器具を掃除する際は乾いた布か、水で湿した布をよく絞って拭いて下さい。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないで下さい。傷つけたり、腐食の原因となります。
- 器具を洗剤、薬品等でふいたり殺虫剤をかけないで下さい。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

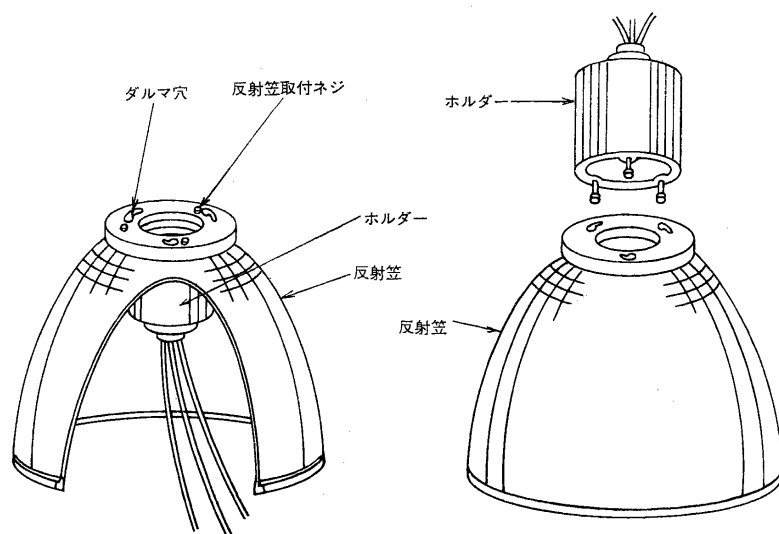


保守

- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施して下さい。)
- 無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害等が生じる原因となります。
- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いて下さい。



■器具の組立方



- (1) 反射笠取付ねじ3本をゆるめ横に回しきったところでホルダーを反射笠から取外してください。
 - (2) ホルダーの反射笠取付ねじ3本を上部からダルマ穴3カ所に入れてください。
 - (3) ダルマ穴3カ所に反射笠取付ねじ3本にて取付けてください。
- 取付に不備がありますと反射笠落下の原因となります。



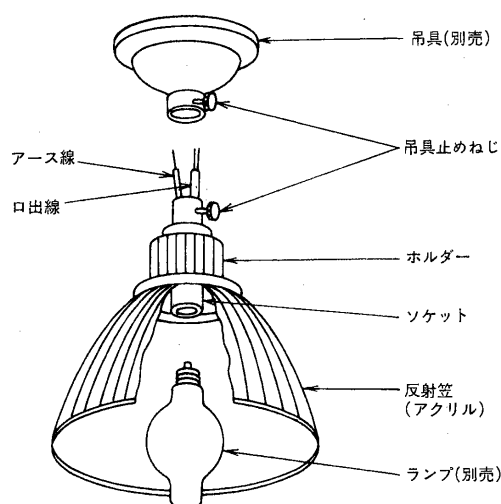
取り付け

適合ランプホルダ (別売)

Y39SN	口出線	300mm付
Y39MN	口出線	750mm付
Y39LN	口出線	1250mm付

同梱のホルダー以外にも上表のランプホルダ(別売)を使用する事もできます。

■器具の取付方



- (1) ホルダーの口出線、アース線を吊具に通線した後、吊具にホルダーをねじ込んで吊具と器具にある吊具止めねじで固定してください。
- 取付に不備がありますと落下の原因となります。
- (2) ランプを取り付けてください。
- (使用ランプは、対象機種・適合ランプ一覧表を確認してください。)
- (3) ホルダー口出線、アース線の結線を行ってください。また、結線箇所はテーピングなどでしっかり絶縁処理を行ってください。

口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

アース線の結線が不完全な場合には感電の原因となります。

- (4) 天井に吊具(別売)の取付穴にねじで取り付けてください。
- 取付に不備がありますと落下の原因となります。



■適合吊具(別売)

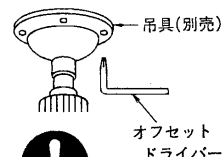
この器具を使用するには、右表の吊具の組み合わせが必要となります。



適合吊具 (別売)

F-P1(W)	(直付け吊具)
F-P2S(W)	(パイプ吊具)
F-C2S(W)	(チェーン吊具)
F-D1(W)	(2灯用パイプ吊具)

- F-P1(W) (別売) をご使用になる時の注意
- F-P1(W) をご使用になる場合
- 器具ホルダー部と吊具との間隔が狭く
- 通常のドライバーでは取付できません。
- オフセットドライバーをご用意ください。



■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いのものをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)、またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談される時は器具の形名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・H I D事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。